

スタートアップ向け国際的ピッチ大会の国内予選  
**Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest 2018 Shibuya 開催**  
**(株) エアロネクストによるドローンの新技術『4D Gravity』が**  
**9月に深圳市南山区で開催の世界大会に日本代表として参加決定**

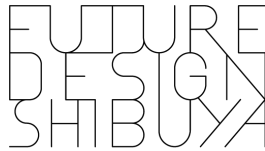


(写真左から審査員代表夏野剛氏、(株) エアロネクスト代表取締役 CEO 田路圭輔氏、同取締役 CFO 広瀬純也氏、長谷部健 渋谷区長)

深圳市南山区の深圳清華大学研究院(RITS)と、その外郭団体でインターナショナルテクノロジー企業への投資を行う LeaguerX によるスタートアップ企業を対象とした国際的なピッチコンテスト「Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest」の国内予選「Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest 2018 Shibuya」が、渋谷区と中国広東省・深圳市南山区が連携しイノベーションを生み出す取り組みを推進する最初の施策として、8月30日(木)渋谷 EDGEof で開催されました。

当日は、オンライン予選を通過した10グループが参加し、国内予選の審査員を努めた夏野剛氏、大櫃直人氏(みずほ銀行)、小田嶋 Alex 太輔氏(EDGEof)、加藤由将氏(東急アクセラレートプログラム)、深圳市南山区からの主催者代表として参加した Alex Wang 氏(LeaguerX CEO)、ゲストの長谷部健渋谷区長、そしてスポンサー企業関係者やメディアの合計約50名の前で、1グループそれぞれ6分間のプレゼンテーションを行いました。厳正なる審査の結果、株式会社エアロネクスト(東京都渋谷区、代表取締役 CEO 田路圭輔氏)が開発した次世代ドローンに必須となる機体の重心を最適化する技術『4D Gravity』が日本代表に選出され、9月に南山区で開催される世界大会に招待されることが決定しました。

本リリースに関する問合せ先：  
 一般社団法人渋谷未来デザイン TEL: 03 (6427) 4394 Mail: [nanshan2018@fds.or.jp](mailto:nanshan2018@fds.or.jp)  
 担当 鈴木、千田、長田



一般社団法人 渋谷未来デザイン

国内予選を勝ち上り世界大会に望むにあたり、株式会社エアロネクストの代表取締役 CEO の田路圭輔氏は、「深圳はドローンの本場なので、深圳を起点に世界に出ていきたいと考えていました。深圳で私たちの『4D Gravity』を披露して、世界の注目を集めたいと思っていたところ、今回願ってもないチャンスをいただけたので、全力で頑張りたいと思います」と抱負を述べました。

審査員代表の夏野剛氏は「ドローンの聖地に日本のドローンを送るにあたり、インブルーメントし、インプロダクションし、社会実装してもらいたいと思っています。おめでとうございます」と激励しました。

また、主催者代表として参加した Alex Wang 氏 (LeaguerX CEO) は、「オンライン予選を勝ち抜いて本日参加されたみなさんのプレゼンとプロジェクトは、いずれも非常にクオリティが高く、大変感銘を受けました。中国のマーケットは巨大で大きな可能性を秘めており、日本の優れたテクノロジー企業が深圳や中国に興味を持っていただけているということに、とても興奮しています。他の方々もおっしゃっていましたが、優れたプロジェクトが多くありましたので、予選を通過する日本代表を一社に絞るのは非常に困難な作業でした。もし複数の会社を世界大会に招待することができるのなら、というのは、私だけでなく他の審査員も同じ気持ちでした」と総評を述べました。

ゲストとして参加した長谷部健 渋谷区長は、今回の初の取組を受けて、「渋谷区にはチャレンジ精神を持った人たちにもっと集まっていたきたいと思っています。そして、集まった人たちがアクティブに活動しやすくなるよう行政として応援していくことで、渋谷をスタートアップの街としてもっと発展させてい」と述べました。

日本代表として選出された株式会社エアロネクストは、9月に南山区で開催される世界大会に招待され、そこで各国の代表と共に再びプレゼンを行います。そこで優秀な事業プランとして審査員に選ばれた場合、中国のシリコンバレーといわれる南山区の起業家支援ネットワークによる資金調達の手厚いサポートが受けられます。

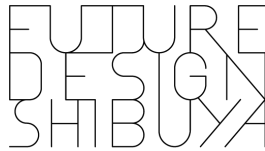
本リリースに関する問合せ先：  
一般社団法人渋谷未来デザイン TEL : 03 (6427) 4394 Mail : [nanshan2018@fds.or.jp](mailto:nanshan2018@fds.or.jp)  
担当 鈴木、千田、長田

国内最終予選参加企業

No.	社名	プロジェクト名と概要
1.	(株) Empath webempath.com	<b>Vocal Emotion AI</b> 音声データを独自のアルゴリズムによって解析し、喜怒哀楽や気分の浮き沈みを判定するプログラムを提供。
2.	ディライトッド (株) d-lighted.jp	<b>RECEPTIONIST</b> 企業の受付をクラウドによって効率化するサービス『RECEPTIONIST』を開発。
3.	キュレーションズ (株) curations.jp	<b>epou</b> 夫婦間のバイタルデータを共有することで、夫婦コミュニケーションを円滑にして健康をサポートするアプリ。
4.	(株) Synamon synamon.jp	<b>NEUTRANS BIZ</b> 複数人が同時に VR 空間に接続し、遠隔会議を行うことのできる次世代のコラボレーションツール
5.	(株) エアロネクスト aeronext.blue	<b>The Laboratory of Drone Architecture</b> 次世代ドローンに必須となる、機体の重心を最適化する技術『4D Gravity』を開発。
6.	(株) justInCase justincase.jp	<b>justInCase</b> 『スマホ保険』や『一日モノ保険』といったテクノロジーにより保険を身近にするサービスを提供
7.	(株) Widsley widsley.com	<b>ComDesk</b> モバイルと連動するセールス&CS のコミュニケーションプラットフォーム『ComDesk』を開発
8.	リアルワールドゲームズ (株) realworldgames.co.jp	<b>Bit Hunters</b> 現実世界と連動する『リアルワールドゲーム』によって健康や地方創生などの社会課題解決を提案
9.	(株) Crowd Realty crowd-realty.com	<b>Crowd Realty</b> 不動産に特化した投資型クラウドファンディング・マーケットプレイス『Crowd Realty』を開発。日本だけでなく世界を舞台に投資活動を展開。
10.	WAmazing (株) corp.wamazing.com	<b>WAmazing</b> 『WAmazing』は訪日外国人の様々な不満解消とオンラインによる情報提供をワンストップで実現するサービス

<実施概要>

名称	Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest 2018 Shibuya	
日時	8月30日(木) 13:00~16:00	
会場	渋谷 EDGEof 2階 (東京都渋谷区神南 1-11-3)	
内容	オンライン予選通過 10グループによるプレゼン、日本代表 1グループを選考	
審査員	夏野 剛	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授 他
	大櫃 直人	株式会社みずほ銀行 執行役員 イノベーション企業支援部長



一般社団法人 渋谷未来デザイン

小田嶋 Alex 太輔 株式会社エッジオブ 共同創業者 代表取締役 Co-CEO  
加藤 由将 東京急行電鉄株式会社 事業開発室 プロジェクト推進部  
Alex Wang LeaguerX CEO

主催 一般社団法人渋谷未来デザイン

## プロジェクト概要

### 1. 大会について

南山区国際大会「Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest」

主催：深圳清華大学研究院(RITS)、LeaguerX Entrepreneurial Investment Co.(LeaguerX)

後援：深圳市南山区人民政府、深圳市科学技術イノベーション委員会

時期：9月予定（中旬以降）、中国深圳市南山区にて

### 2. 参加要件

成長企業グループとスタートアップグループの2つのカテゴリーにて募集。

#### (1) 成長企業グループ参加条件

- ①高い成長性及び強いイノベーション能力のあるテクノロジー系の中小企業であること
- ②会社設立10年以内(2008年1月1日以降の登記)、かつ2017年の売上が1.5億元(約25億円)を超えていないこと。
- ③過去に法令違反等がないこと。
- ④過去にこの大会での受賞記録がないこと。

#### (2) スタートアップグループの参加条件

- ①会社設立後1年以内(2017年1月1日以降の登記)もしくは、本大会申込締切までに、深圳に登記をしておらず、テクノロジーイノベーションの成果を有する会社を設立予定であること。
- ②コアメンバーが3名以上で、大会後6ヶ月以内に会社を設立予定であること。
- ③大会にて発表する製品、技術、関連特許が大会参加者に属しており、他者との特許問題を抱えていないこと。
- ④過去にこの大会での受賞記録がないこと。

### 3. 賞金総額 (南山区国際大会)

#### (1) 330 万元 (約 5,600 万円)

— 賞金内訳 —

- ・ 成長企業グループ 1位 50 万元、2位 30 万元、3位 20 万元、4位 10 万元
- ・ スタートアップグループ 1位 30 万元、2位 20 万元、3位 10 万元、4位 5 万元
- ・ 特別賞 20 万元を超えない範囲で設定、その他の賞も想定有。

### 4. 南山区決勝大会 (Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest) に関して

南山決勝大会に参加したスタートアップ企業は、南山大会主催者より下記の対応が得られる予定である。(但し、下記のサポートは南山区大会主催者側との合意によるものとする)

(1) 南山区の区幹部がサポートする重点企業バンクに登録される。

(2) 政策サポート：

- ・ "Entrepreneurship Star"の条件に当てはまるチームは法人設立に際して、一度きりの10万元の創業資金サポートが受けることが可能。
- ・ 南山区の産業政策及び成長需要に合致する受賞企業及びチームは、南山区の自主创新産業発展専門資金を優先的に受けることが可能。



一般社団法人渋谷未来デザイン

- (3) 資本マッチング：
  - ・ 優秀なプロジェクトは優先的に南山区政府ファンド、Nanshan "Entrepreneurship Star" Contest 投資連盟等から出資を受けることが可能。
- (4) 銀行融資：
  - ・ 受賞企業は優先的に南山区科学技術金融計画に選出され、銀行融資を受けた及び投資機関からの出資を受けたプロジェクトは政府が提供する手形によるサポートを受けることが可能。
- (5) 創業スペース：
  - ・ 南山区に登録した受賞企業及び創業チームは優先的に南山区のインキュベーター入居及びマンションあるいは補助金サポートの申請ができる。
- (6) 創業サポート：
  - ・ 受賞企業及びチームは区の関連職業部門が提供する創業トレーニング、管理コンサルティング、メンターサポート、特許申請、イノベーションリソース利用、専門展示会、国際交流や人材招聘が受けられ、さらに区の科学技術創業媒体での宣伝や報道などのサポートを利用できる。

#### 一般社団法人渋谷未来デザイン



渋谷未来デザイン

渋谷未来デザインは、ダイバーシティとインクルージョンを基本に、渋谷に住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人など、渋谷に集う多様な人々のアイデアや才能を、領域を越えて収集し、オープンイノベーションにより社会的課題の解決策と可能性をデザインする本格的な産官学民連携組織です。このような体験・活動は、都市生活の新たな可能性として、渋谷から世界に向けて提示することで、最終的には渋谷区のみならず社会全体の持続発展につなげることを目指しています。( <http://www.fds.or.jp> )

#### 深圳清華大学研究院(RITS)



深圳清華大学研究院は、1996年12月に設立された企業に焦点を当てた研究機関で、中国のみならずグローバルに向けたイノベーション・インキュベーション及び産業投資のプラットフォームです。地域の技術、経済、社会の発展を促進することを目的とし、珠江デルタにおけるハイテク企業の発祥組織であると同時に、南中国エリアのタレント育成機能としても位置付けられています。

#### LeaguerX Entrepreneurial Investment Co. (LeaguerX)



LeaguerXは、Leaguerグループと深圳清華大学研究院(RITS)の子会社で、中国の将来を見据え、国境を超えて展開し国際的なテクノロジー企業への投資を行う組織です。革新的なプラットフォーム及びサービスプログラムを通じて、LeaguerXは国際的な技術企業に多くのリソースを提供し、中国市場で成功するための支援を行っています。

本リリースに関する問合せ先：

一般社団法人渋谷未来デザイン TEL : 03 (6427) 4394 Mail : [nanshan2018@fds.or.jp](mailto:nanshan2018@fds.or.jp)

担当 鈴木、千田、長田